

(様式第2号)

事業所名 グループホーム季楽里ふあむ

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和 3年 2月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるような、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取り介護に関して先日実際に行わせていただいたが、マニュアル作成が不十分であり、戸惑う部分も多くあり、十分なケアが行えなかった物もあった。マニュアルの詳細化が課題である。	・本人様、ご家族様の希望に応じた看取り支援が出来る。 ・看取り介護マニュアルを詳しく作成する事が出来る。	看取り介護マニュアルの検証を行うことでより詳しくマニュアルを作成する。 看取り介護実施後の振り返りと意見交換を行い、マニュアルへ活かしていく。 外部研修や自施設内での勉強会の実施。	3ヶ月
2	35	消防計画に基づき年2回の火災想定訓練は行っているが、自動通報訓練装置を利用した訓練である。自然災害時に対する訓練や夜間の避難訓練は行っておらず、地域住民の方々や地元消防団の協力得た避難方法について検討中である。しかし、自治会の清掃活動や散歩を通じ挨拶を交わす程度の為、深い交流は出来ていない。また、避難経路や避難場所、避難確認方法等の再検討が必要である。	施設行事や避難訓練等へ近隣住民の方々に参加して頂き、立ち寄りやすい場所となる。	毎月ホームの新聞を回覧板へ綴ってもらい、情報発信を行う。	3ヶ月
3	6				ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加してください。